

平成 21 年度環境技術実証事業検討会ヒートアイランド対策技術分野
(オフィス、住宅等から発生する人工排熱低減技術)
地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム ワーキンググループ会合 (第 2 回)
議事要旨

平成 21 年 5 月 22 日 (金) 10:00~12:00
株式会社三菱総合研究所 2 階 セミナー室 C

— 議事次第 —

1. 開会
2. 議事
 - (1) 第 1 回 WG 議事概要
 - (2) 実証試験要領について
 - (3) 実証機関の募集・選定について
 - (4) 今後の検討スケジュールについて (予定)
3. 閉会

配付資料一覧

資料 1	第 1 回 WG 議事概要
資料 2	実証試験要領
資料 3	実証試験要領の策定及び実証機関応募の開始について
資料 4	実証機関選定の考え方について
資料 5	実証機関の募集における申請書類について
資料 6	審査結果記入用紙 (非公開資料)
資料 7	各団体からの申請書類 (非公開資料)
資料 8	今後の検討スケジュールについて (予定)

1. 議事

会議は公開で行われた

(1) 第1回 WG 議事概要

- ・ 事務局より、資料 1 に基づき、第 1 回 WG 議事概要に関して説明、及びその確認が行われた。

(2) 実証試験要領について

- ・ 事務局より、資料 2、3 に基づき、実証試験要領の策定、及びその報道発表の経緯に関して説明、及びその内容の確認が行われた。

(3) 実証機関の募集・選定について

- ・ 事務局より、資料 3、4、5 に基づき、実証機関の募集の経緯、及びその選定基準に関して説明、及びその内容の確認が行われた。
- ・ 実証機関への応募団体（特定非営利活動法人 地中熱利用促進協会）より、資料 7 に基づき、申請内容について説明がされた。
- ・ 申請内容に関して、応募団体に対するヒアリング及び質疑が行われた。
- ・ 上記のヒアリング及び質疑の内容を踏まえ、実証機関の選定に関する議論、及びその適性に関する審査が行われた。
- ・ 審査の結果、以下の項目を改善し、その体制を明確化することを条件に、応募団体を実証機関として承認するとの意見の一致が得られた。

－事務手続き関係の人員及び技術監査担当者の確保

－コンプライアンスの確保

－環境技術開発者が実証機関に所属する企業である場合の、適切な実証試験体制の確保

(4) 今後の検討スケジュールについて（予定）

- ・ 事務局より、資料 8 に基づき、今後のスケジュールに関して説明、及びその内容の確認が行われた。

（文責：環境省水・大気環境局環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり）